

令和7年 明けましておめでとうございます



酒井代表

すでに令和になつて6年が過ぎました。早いなアーニーと感じている方も多いおられる事と思います。

「降る雪や明治は遠くなりにけり」 中村草田男
という俳句があります。草田男がこの俳句を詠ん

だのが昭和6年で、この句の明治のところを昭和に替えれば今の時代にピッタリとも感じます。

さて、今年はどんな年になるのか、注目は米国のトランプ大統領がどのような政策を打ち出すかです。選挙勝利後は政権が発足する前からトランプ政治は始まっています。私が毎日読んでいる国際ジャーナリスト3人のブログを総合すると、トランプ政治のキーワードは関税、ビットコイン大國、シニヨリッジ（通貨発行権）による財政政策、不法移民と麻薬輸入阻止ということだそうです。そしてトランプ大統領は「アメリカファースト」で「有言実行」の人であり、強いことこだわりますので目ざわりな主敵は中国となります。また、安全保障よりビジネスの比重が高いことから日本やEUに自分の国は自分で守ってくださいよ！ということを強く迫つ

ています。人生に運とツキといふものは確かにあり、運もツキも棚ぼ

といふのがあります。人生に運とツキといふものは確かに運とツキといふものは確

えて、ここからは私の考えです。毎年正月には運とか占います。運をつかむには？運を活かすには？江戸初期の剣術家、柳生宗矩の言葉に

・小才是、縁に出来合つて縁に気づかず
・中才是、縁に気づいて縁を生かさず
・大才是、袖すり合つた縁をも生かす

さて、ここから私は私の考えです。毎年正月には運とか占います。運をつかむには？運を活かすには？江戸初期の剣術家、柳生宗矩の言葉に

【結論】
偉大なことや大きな成果は、普段の地味な努力の積み重ねで築かれます。

この当たり前に見える結論に付け加えることは、「心の静謐（せいひつ）」と笑い」と私は考えます。

笑いには免疫力を強め、積極的な気持ちを生み、おおらかな気分で物事にあたることを可能にする力があると思ふからです。日本に視点を戻すと、今年は戦後80年であり、何か区切りをしながら、何か区切りをしなければなりません。人口減少と経済の停滞というデフレスパイラルを転換しなければなりません。

本年もどうぞよろしくお願いいいたします。

分社グループ会報

第73号

分社 Bunsha

2025年(令和7年)
1月15日 水曜日発行

《発行元》
分社理念研究所 事務局
〒141-0031
東京都品川区西五反田8丁目
11番21号五反田TRビル3階
TEL 03-5496-1810
FAX 03-5496-1881

昨年4月度より、プリント回路カンパニーのカンパニー長に就任致しました、森です。昨年は、就任当初より、中国市場の低迷や客先在庫過多などの理由から、業績が思う様に振るいませんでしたが、今年は全従業員の力を結集し、この困難を乗り越え、業績回復を果たしたいと考えております。本年は、干支で言いますと巳年にあ

新年明けましておめでとうございます

新年あけまして
おめでとうございます



今年は巳年。ヘビはちょっと苦手という方もおられるかと思いますが日本では白蛇は水神や、財運や繁栄をもたらす弁財天の使いとされ、富をもたらす縁起の良い生き物として知られています。ヘビの夢を見ると金運がアップするとか、ヘビにまつわる縁起の良い言い伝えは世界各地にも存在しています。さて、今年もグループ各社の皆様から『新年の抱負』『今年達成したい目標』『今年こそ訪れてみたい場所(観光地...)』『未来を創る私達のものづくり』『品質と安全の追求、現場のこだわり』をテーマにご寄稿いただきました。ご執筆ならびにお写真等ご協力いただき誠にありがとうございました。

たります。「巳」は成長や再生の象徴とも言われ、新しい挑戦を始めるのにふさわしい年です。この機会に自らを脱皮させ、「挑戦と再生」を目標に、新たな価値を創出し、カンパニーとして更に進化できる様、努力して行きましたいと思つております。

(写真左)

大陽工業株式会社
プリント回路カンパニー
カンパニー長 森 俊彦



新年あけましておめでとうございます。

私は約20年ぶりのリターンライダーです。今年達成したい目標が”2025年SSTR出走”（完走）です。

ところです。山形から参加の為、一旦太平洋側の海岸まで移動し、日の出とともにスタートをする為、1日の移動距離が約700km超と長丁場になる為、完走できるか不安な面もありますが、まずはエントリーをしないと進まないので今年はぜひ挑戦してみたいと思いまます。



大金電子工業株式会社
生産本部 完成装置第一部
部長 寺崎雅彦

「大昌電子のものづくり」



「営業部、栃木工場社員とキャンプ交流」
(写真左手前：植田行雅)

株式会社 大昌電子
執行役員
営業本部 第三営業部長
植田 行雅



インテグラン株式会社
電源・装置事業部
技術部 技師補
横澤 尚林

株式会社 ニューシステムズ
開発部 1 課
テクノロジー
箕輪 直輝

私は、様々な薬液を使い、高温なる設備を駆使し、重い物を運び、一枚一枚手作業をしながらものづくりを行っています。そんな職場ですが、私の工場はとても綺麗に掃除がされていいります。そして皆が丁寧に作業をしていいます。私はそんな大昌電子の製品が大好きです。そして、私はその製品の販売に携わっています。私は本当に大変ですが、「これはこんな事に役立つていて」「これは一回の作業でいくら収益が出せる」と工場の方々に感じてもらえる製品を販売していきたいと考えます。

全社員が自分達の製品を誇りに思いで思いっきり働く。そんなことが「大昌電子のものづくり」と感じています。そして、近い未来には、地域の人々から「大昌電子は良い会社だよね!」「大昌電子で働いてみたいよね。」などと言つてもらえるようなるべくをしていきたいと思います。

『新年あけましておめでとうございます』

新年あけましておめでとうございます。

私の今年達成したい目標は「予定を着実にこなせるようになる」ことです。昨年のプロジェクトでは、予定に対して遅れが発生した際に以下の課題がありました。
・自力で解決できない問題を抱えたまま、時間を消費してしまったこと
・これらの結果、大幅なスケジュール遅延を招いてしまいました。この反省を踏まえ、今年は次の対策を習慣化し、課題解決に取り組んでいきます。
・自力で10分考えても解決できない問題はすぐに他者に相談をする
また、今年は技術部に新人が配属されましたが、今年は技術部に新人が配属されたり貢献できる1年にしたいと思いま



う貢さけそいのむ真関何限をかけず、い世の中です
う精献つ入しと抱ことに劍心事ににも興味、制
きます。進でたれて私いとを今よりだ受す。

豪雪地帯に住んでいた時期に冬の間、自宅でもできる競技プログラミング（競プロ）を趣味として始めました。競プロとは、与えられた問題を制限時間内にプログラミングにより解くことを競う競技です。頭の体操になりますし、参考している他の人のソースコードも見ることができ、非常に勉強になり一時期夢中になって取り組んでいました。昨年の9月に上京してIT業界未経験で入社しました。未熟でまだ半人前での仕事しかできていませんが、好きなプログラミングが本業になり毎日、幸せを感じています。競プロ始めた当初はプログラミングが本職になるとは全く想像もしていませんでした。何が起こるか分からな

新年明けましておめでとうございます。

私のテーマは「今年達成したい目標」です。

今年達成したい目標は、一自身の経験を活かし、後輩に教えられるようになる」ことです。これまでには先輩の方々に教えてもらう日々でしたが、今年は後輩ができる立場となる為で調べたり考えたりして後輩に分かりやすく理解しやすい説明ができるようになりました。また、昨年にしたいと思つたからです。また、昨年はあまり外出をしなかつたので、今年はいろいろな観光地に遠出をして楽しみたいと思います。

最後になりますが、皆様にとつて素敵な一年となりますように心よりお祈り申し上げます。



株式会社マグトロニクス
EMS事業本部 神奈川第1工場
製造部制御盤製造課
キャビネットGr. ジュ サやか

新年あけましておめでとうございます。

ありません。

ボーリングチームを結成しました。5年ぶりに宇都宮工業団地福利厚生事業として

(前列で賞状を持っているのが石川です)

富士精密株式会社
第一製造部 部長 石川 智義

フトボール大会では3連勝で初出場初優勝を達成する事が出来ました。自分は最年長ながら3試合で投打で貢献し大会MVPを頂きました。11月には宇都宮工業団地ボーリング大会。3人一組で16チームが参加でした。ボーリング大会は以前から参加していましたが最高2位、毎回優勝の強豪チームを意識しつつ自分との戦いです。3人のチームワークも良く、見事初優勝。富士精密の勢いは止まりません。今年も結果に拘り仕事にスポーツに全力で取り組みますので宜しくお願ひ致します。

「未来を創る私達のものづくり」



(左から神藤、坂本です)

海外滞在の中で現地の人々や文化に直接触れた事で、海外取引を行う我々の「ものづくり」について、今一度考える良い機会となりました。滞在中は、主に協力会社で設計業務を行い、現地スタッフとの英語でのコミュニケーションや、日本との連絡・連携、インターネット環境の違いなど普段と異なる状況に大変苦労しました。その一方で、現地の方々はとても温かく、街の案内や、露店の楽しみ方、英語が話せなくとも理解しようと傾聴してくれました。今後を鑑みた際に、グローバルなものづくりへの対応は必須となるでしょう。身を以て海外で経験をした事で垣間見えた、海外生産拠点拡張の課題や、その国に合わせた手法を、日本側と共に共有

新年あけましておめでとうございました。さて、この掲載写真は、フィリピンにて執り行われた結婚式に、伝統衣装である「バロン」を着用し参加したものです。写真撮影の時間がとて、も長かつたり、新郎新婦がダンスしたりと、日本とは一味違った非常に楽しい式でした。

(左から神藤、坂本です)

する事が出来ました。そして、共有した内容が、グローバルなものづくりの基盤構築へと直結します。私達は、海外拠点の第一人者となり、現地の技術力をや生産体制を強化し、その国の特色を活かしつつ、日本の緻密なものづくりを拡大出来るよう、国内外拠点の連携を図り、世界の市場に通用する製品の創造と人材を育んで参ります。

株式会社ダイチュー・テクノロジーズ
開発本部

坂本 佳輝
神藤 裕之

新年あけましておめでとうございます。

昨年は当社にとりましては非常に厳しい1年となりました。特にコネクター部品や光学機器関連の部品が主流となっています。今年は、お客様の期待を超えるものづくりを実現するため、高精度、高品質の両立を目指して最新の設備や加工技術の導入を積極的に検討していきたいと考えています。今まで築いてきた技術力を融合させ、新たな価値を創造する1年にしたいと思います。本年も引き続きよろしくお願い致します。



株式会社サテリット
代表取締役社長
矢澤 克弘

新年明けましておめでとうございます。



株式会社幸大ハイテック
技術本部 白倉 恵一

新年あけましておめでとうございます。



(子供達との旅行)

セブンヒルズ株式会社
取締役 斎藤孝則

どうぞよろしくお願いします。

今年の干支「乙巳（きのとみ）」です。蛇を象徴とする巳年は「再生」と「変化」を示し努力の成果が報われる年とされておるようですが、数年苦しんだパンデミックも落ち着き、昨年は営業範囲も広がり沢山のお客様への訪問も増えました。都心・東北への訪問も増え前職時のお客様から設計開発一本で成功と失敗を繰り返しながら、成長してきたものと自負しておりますが、何よりも周囲の支えや設計への興味があつたからです。そ今の私があるのだと思ひます。また、仕事のパフォーマンス向上には私が気の甘さが感じられる自然を満喫しながら散歩をしたり、山の自然に触れなさいて挑戦なんばつても、分けて歩取戦に。どちらの登山も思ひ引の相本かみ何事もやつても思ひ続ります。されど先年も已ませれました。今年も引き続きお年応年も共に歩取戦に。分けて歩取戦に。

今年の干支「乙巳（きのとみ）」です。蛇を象徴とする巳年は「再生」と「変化」を示し努力の成果が報われる年とされておるようですが、数年苦しんだパンデミックも落ち着き、昨年は営業範囲も広がり沢山のお客様への訪問も増えました。都心・東北への訪問も増え前職時のお客様から設計開発一本で成功と失敗を繰り返しながら、成長してきたものと自負しておりますが、何よりも周囲の支えや設計への興味があつたからです。そ今の私があるのだと思ひます。また、仕事のパフォーマンス向上には私が気の甘さが感じられる自然を満喫しながら散歩をしたり、山の自然に触れなさいて挑戦なんばつても、分けて歩取戦に。どちらの登山も思ひ引の相本かみ何事もやつても思ひ続ります。されど先年も已ませれました。今年も引き続きお年応年も共に歩取戦に。分けて歩取戦に。

今年の目標は「自利利他」の心で精進します。「自利の心」…企業が利益を追求し、成長し、競争力を維持すること。「利他の心」…お客様、従業員、社会全体、家族の幸せや福祉を考慮すること。ただけ利益を追求するではなく、私ができるお客様への利益・会社への利益とはそれを考え、もつと信頼していただける人間になりたいです。当社の原点「よろず屋」「便利屋」を目指し、より一層、当社の知名度を広げるよう自分自身が「知る事」「覚える事」「動く事」「考える事」の知識を覚動考（ともかくうごこう）を念頭に、前に進んでいきます。本年も、

社長会・吉生会開催

〔社長会〕

（株）幸大ハイテック・
大陽工業㈱合併）



社長会の様子

令和6年12月19日（木）コートヤード・マリオット銀座東武ホテルにおいて社長会が開催されました。篠崎会長の挨拶に続き、事務局から各種報告と連絡、昨年10月に開催された分科会「総務・労務・人材部会」の開催報告が座長の大陽工業㈱中川社長よりなされました。

続いて、本年3月1日、（株）幸大ハイテックと大陽工業㈱との合併について酒井代表から説明がなされ、大陽工業㈱の臨時株主総会開催、各社より上期決算、下期修正計画、現在直面している状況・課題などが発表され、酒井代表の挨拶をもつて社長会は終了しました。

〔吉生会〕
（講談会・懇親会）



乾杯：篠崎会長



講談会の様子



中締め：本間社長



懇親会の様子

吉生会（講談会）には、講談協会会長・落語協会理事の宝井琴調（たからい・きんちょう）師匠をお迎えし、「人情匙加減」「徂徠豆腐」「赤垣源蔵徳利の別れ」の三席を聴きました。穏やかな場面から迫力ある場面、ものがたりに登場する人物たちの纖細な心の動きを声色だけで演じ分ける芸に深く引き込まれ、大変感銘を受けました。講談会後の懇親会は、参加者の交流も深まるにこやかで和やかな歓談のひとときとなりました。

令和6年10月18日（金）TKP品川カンファレンスセンターに於いて分科会「総務・労務・人材部会」が開催されました。今回のテーマは『生成AIの組織的導入による会社の業務省力化、生産性アップ』です。はじめに座長の大陽工業㈱中川隆一社長より開催のご挨拶を頂き、続いてF S装置カンパニー営業部田中秀明グループリーダーより八王子事業所内の活用事例や現状の課題、今後の目標等について発表して頂きました。

講師には（株）マックスストーン代表取締役飯岡直樹氏をお迎えし、インターネットによるキーワード検索とインターネット上にある膨大な情報を学習したA Iが直接会話形式で答えるChatGPTとの違い、ChatGPTを活用する際の適切な質問や指示文（プロンプト）の重要性、音声や画像生成、さらに目標や思考を整理するマンダラチャート（目標達成シート）の作り方などを実践を交えながら学びました。

この日はグループ10社より32名が参加し、貴重な知識と多くのヒントを得た充実した時間になりました。